

「世界史A」学習指導案

日 時 平成28年11月25日（金）第3校時（10：40～11：30）
場 所 2階・1年D組教室
対 象 1年D組「世界史A」選択者（34名）
授業者 寺沢 英幸

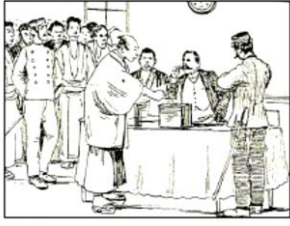
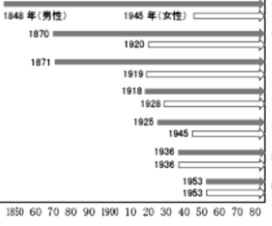
1 単元名 ヨーロッパ・アメリカの工業化と国民形成

「ヨーロッパ諸国の再編と日本」—参政権拡大と普通選挙実現に向けて—

2 本時の目標

- (1) 普通選挙実現に向けた参政権拡大の過程と背景について、欧米と日本との比較から考察する。
- (2) 国民の政治参加に対する関心と課題意識を高める。

3 本時の展開

指導過程	指導内容	生徒の学習活動	評価の観点	指導上の留意点
導入 15分	制限選挙と普通選挙	<p>○図1「日本における第1回衆議院議員選挙の投票風景(風刺画)」、図2「普通選挙実現のあゆみ」を参照し、気が付いたことを発表し合う。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>図1 日本における第1回衆議院議員選挙の投票風景</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>図2 普通選挙実現のあゆみ</p>  </div> </div>		<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入し、ペアワークで発表する。
	学習課題の提示	<p>○単元を中心となる問いについて確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>[問] 国民の政治参加は実現したのだろうか？</p> </div>		<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに学習課題を記入する。
展開 30分	選挙権拡大について	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>[問] なぜ選挙権（参政権）は歴史的に制限されてきたのか？ ～ 普通選挙実現後の投票率はどうなっている？ ～</p> </div> <p>○イギリスと日本における「選挙権拡大」の過程について調べ、制限選挙の実態を把握する。</p> <p>○「なぜ選挙権が歴史的に制限されてきたのか」についてグループ内で話し合い、ポスターにまとめる。</p> <p>○各グループで考えたことを発表する。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに記入する。 ・課題に行き詰ったりした場合はヒントを提示する。早く終わったグループには、別の課題に取り組みさせる。
整理 5分	学習のふりかえりと本時のまとめ	<p>○日本における普通選挙実現後の投票率の変化（とくに現代は投票率が低い）に触れ、国民の政治参加の意義について考えさせる。</p>	関心・意欲・態度	

4 評価の方法

- ・普通選挙が実現されたことの歴史的意義について、多面的・多角的に捉え、国民の政治参加に対する課題意識を高めようとしている。（ワークシートへの取組、活動の観察）